

外来診療担当医表

平成31年2月1日より

		月	火	水	木	金	土
午前診	9:00	日馬 (消化器科)	元廣 (循環器内科)	日馬 (消化器科)	日馬 (消化器科)	森下 (循環器内科)	日馬 (消化器科)
	12:00	劉 (整形外科)	南院長 (外科)	習田 (整形外科)	習田 (整形外科)	南院長 (外科)	南院長 (外科) (第2・4・5週)
午後診	13:30	劉 (整形外科)	宮嶋 (心療内科)	光野 (形成外科)			
	17:00	習田 (骨粗鬆症外来)		石神 (皮膚科)			習田 (整形外科) (第1・3週)
夜診	17:00	担当医 (内科)	日馬 (消化器科)	日馬 (消化器科)	元廣 (循環器科) (通常 17:30~)	阪井 (内科)	
	20:00	習田 (整形外科)	南院長 (外科)	南院長 (外科)	習田 (整形外科)	南院長 (外科)	
整外他			南 (大阪医大) (泌尿器科) (通常 18:00~)				

*2/1~水曜日の夜診(元廣 Dr)と木曜日の夜診(日馬 Dr)が交代します。
 *土曜日の午前診の外科系が第2・4・5週が南院長、第1・3週が習田 Drになります。
 *火曜日の夜診の泌尿器科は18時から診察開始になります。*木曜日の夜診内科(元廣 Dr)は17時半から診察開始になります。

交通案内



お願い 月に1度は必ず保険証の提示をお願いいたします。
 検診を受けられる方も、保険証をご提示ください。

患者さんの個人情報保護について

当院では、患者さんに安心して医療を受けていただくために、安全な医療をご提供するともに、患者さんの個人情報の取り扱いにも、万全の体制で取り組んでいます。

個人情報の利用目的について

当院では、患者さんの個人情報を別記の目的で利用させていただくことができます。これら以外の目的で利用させていただく必要が生じた場合には、改めて患者さんからの同意を頂くこととしておりますのでご安心下さい。

個人情報の開示・訂正・利用停止等について

当院では、患者さんの個人情報の開示・訂正・利用停止等につきましても、「個人情報の保護に関する法律」の規定に従って進めております。

医療法人全心会 寝屋川ひかり病院

〒572-0025 寝屋川市石津元町 12 番 20 号
 電話：072-829-3331
 フリーダイヤル：0120-29-3336
 FAX：072-829-3339
 ホームページ：http://www.neyagawahp.com/



寝屋川ひかり在宅センター



寝屋川ひかり訪問看護ステーション
 看護師が訪問し、寝たきりなどの不自由があり、自宅で療養したいといった方々のご家庭を訪問し、介護指導や介護相談を行います。

TEL：072-829-3351
 FAX：072-812-2083



寝屋川ひかりケアプランセンター

ケアプラン作成の他、利用者が安心して介護サービスを利用できるように支援するための施設です。

TEL：072-812-2081
 FAX：072-812-2083

寝屋川ひかりヘルパーステーション

ホームヘルパーがご自宅に訪問し、自立した日常生活を送れるように支援するサービスです。

TEL：072-830-0030
 FAX：072-830-0031



通所リハビリテーション

従来のリハビリテーションを医療保険ではなく、介護保険を利用して受けられるサービスです。短時間でのリハビリテーションを受けることが可能です。



医療法人 全心会 寝屋川ひかりだより

第42号
2019.1
発行

トピックス

2018年11月1日
 訪問看護ステーション開設 2ページ
 新超音波診断装置を導入 3ページ
 外来診療担当医表 4ページ

温泉はいつ入ってもリラックスできてよいものですが、雪景色や絶景、情緒も楽しめる冬の温泉は格別です。温泉の泉質は10種類に分けられ、泉質の違いにより効能も様々で、神経痛・筋肉痛・関節痛・冷え性・疲労回復などの改善に効果があるとされています。色々な温泉の効能を知って、もっと温泉を満喫しましょう。

～病院理念～

1. ひかり輝く心身であれ 2. 患者さまの立場になって考えよ 3. 責任を持って行動せよ

基本方針

1. 相互理解 医療と看護を受ける側、提供する側の相互理解を深め、患者さま本位の医療と看護を提供します。
2. 高質安全 常に時代に即応した高質で安全な医療と看護を提供します。
3. 地域貢献 地域住民の方の救急医療及び健康増進に貢献します。
4. 医療連携 他の医療機関、介護施設との連携を図り、健康と福祉を支援します。
5. 品質改善 医療サービスにおける品質マネジメントシステムに適合し、その有効性の継続的改善を図ります。

患者様の権利

- 1 平等な医療 公平に、適切かつ良質な医療を受ける権利があります。
- 2 個人の尊厳 尊厳ある個人として、その生命・身体・人格が尊重されます。
- 3 自己決定権 説明を十分に受けた後、その検査法、診断、治療法に対して自由に選択、決定する権利があります。
- 4 セカンドオピニオン 医師や医療機関を自由に選ぶ権利があり、また別の医師の意見を求める権利があります。
- 5 個人情報の保護 診療上の個人情報を守られる権利があります。
- 6 医療の情報開示 ご自分の症状や医療の内容に関して、必要な情報を求める権利があります。

患者様の責務

- 1 情報提供 適切かつ迅速な医療を受けるために、自らの身体状況等、必要とされる情報を可能な限り正確かつ迅速に医療提供者に伝える義務があります。
- 2 時間的協力 医療提供者から十分な情報提供を受けるために、本人及びご家族の時間的協力が必要です。
- 3 意思表示 医療提供者から十分な医療情報の説明を受けた上で、診断・治療方針の決定について、自らの意思を明らかにする必要があります。
- 4 医療・療養環境 全ての患者様が適切な医療を受けられるように、患者様相互のより良い医療・療養環境に配慮する義務があります。
- 5 治療費支払 治療費等の医療サービスの対価を遅滞なく支払って頂く義務があります。



訪問看護ステーション開設のご案内



* 寝屋川ひかり病院訪問看護室は、平成 30 年 11 月 1 日から
「寝屋川ひかり訪問看護ステーション」に変わりました。

～ ご挨拶 ～

平成 30 年 11 月より、みなし訪問看護から訪問看護ステーションとして業務にあたることとなりました。住み慣れた地域で暮らしたい、家族と共に在りたいという利用者さまの気持ちを大切に、安心・安全な看護の提供に努めてまいります。

また、寝屋川ひかり病院は「在宅療養支援病院」の届出病院であり、訪問看護ステーションと連携し、これまで築いてきた地域の皆様の信頼に応えられるように 365 日 24 時間体制で在宅医療に貢献していきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

院長 南 尚文

訪問看護が対象となる方

長年住み慣れた自宅で療養したい・・・



ひとりでも自立した生活をおくりたい

介護の負担を軽減させたい



介護保険をご利用

- ① 要支援 1・2、要介護 1～5
- ② 40 歳以上 65 歳未満の 16 特定疾病の方

16 特定疾病

- 初老期における認知症 ■脳血管疾患 ■後縦靭帯骨化症
- 骨折を伴う骨粗鬆症 ■シャイ・ドレーガー症候群
- 脊髄小脳変性症 ■脊柱管狭窄症 ■早老症 ■パーキンソン病
- 糖尿病性神経障害 ■糖尿病性腎症および糖尿病性網膜症
- 慢性閉塞性肺疾患 ■閉塞性動脈硬化症 ■慢性関節リウマチ
- 両側の膝関節又は股関節に著しい変形を伴う変形性関節症 ■ガン末期

医療保険をご利用

- ① 40 歳未満
- ② 40 歳以上 65 歳未満の 16 特定疾病以外の方
- ③ 65 歳以上要介護・要支援者でない方
 また、要介護者であっても
 (1)末期の悪性腫瘍や難病の場合
 (2)特別訪問看護指示書が交付された場合



訪問看護のご利用に関するご相談

緊急時は
24 時間 365 日
対応いたします

寝屋川ひかり訪問看護ステーション

まずはお気軽にご相談ください

TEL : 072-829-3351
 FAX : 072-812-2083



私たちが
お伺いいたします!



新しく超音波検査診断装置を導入しました



超音波検査とは、超音波をある対象に当て、その跳ね返りを画像にし、異常を検知する画像検査法です。隠れた疾患の早期発見につながります。
 X線画像検査などと違い、被曝の心配がないという特徴があります。

当院では、10 月末より 超音波診断装置 SONIMAGE HS1 を導入致しました



① 高画質

直径数百 μm 程度の筋束や神経束の繊維構造まで鮮明に描出する、高画質な画像の提供が可能となっております。Simple Clear Flow モードでは、高分解能な血流表示モードで、細い血流を感度良く描出し、異常を発見することができます。



② 操作手順を簡略化し、使いやすさを追究

一般的な超音波診断装置では数十個ある操作キーを 8 個に絞り、使用頻度の高いキーを一番使いやすい位置へ配置しました。
 画面上のタッチパネルとの組み合わせによって、より直感的な使いやすさを実現しています。



③ バッテリー内蔵のポータブル型でありながら、専用のポールカートと接続すれば据え置き型としても使用可能です

移動しても画像送信を簡単に行えるよう無線 LAN も対応しております。
 また、IPS モニターの採用により、明るい診察室や手術室でも鮮明な画像で検査を行うことができます。